

輝け! 「にしなり」

発行者: 西成連区地域づくり協議会 発行日: 平成28年3月1日

一宮市小赤見字郷浦53(西成出張所内) ☎28-9002

新年度事業計画に向けて

28年度地域づくり事業計画は、6部会や役員会での検討も進み最終段階を迎えています。3月末の総会で協議・承認をいただくと、いよいよ28年度事業のスタートを切ることになります。「安心・安全で「絆」のある快適な地域づくり」のために、関係団体始め地域の皆様方のご協力・支援のもと、6部会の事業を実施してまいります。地縁を生かして、ご近所の“気配り・目配り・心配り”によって、互近助(互助・近助)ふれあい溢れる「にしなり」をめざしてまいります。

3.11からはや5年、東日本大震災の記憶が風化しようとしています。本協議会では、提案事業の一つである「地域防災力アップ推進事業」を3年間にわたり、宿泊型避難所開設訓練(2校)、半日型避難所開設訓練等(3校)、そして防災講演会(3校)の形で進めてきましたが、これらの体験から得られた知識をどのようにバトンタッチし、地域に定着させるかが大きな課題であります。

震災に限らず、少子高齢社会を迎えた今日、「福祉・防災・防犯・交通安全」など地域課題に応えるには「自助・共助」が不可欠であり、まさに「互近助(互助・近助)」づきあいが大切です。

「集い!学ぼう!つなぐ!」を地域づくりのキーワードとして、さらなる地域の絆を深めたいと思います。新年度事業への積極的なご参加とご協力をお願いいたします

■西成連区小中学校の卒業式と卒業生数■

卒業式は、中学校は3月4日(金)、小学校は3月18日(金)に行われます。

中学校の卒業生は、西成中152名、西成東部中117名、南部中303名です。

小学校の卒業生は、瀬部小85名、西成小59名、西成東小75名、赤見小46名、浅野小84名です。



春の全国火災予防運動 3月1日~7日

昭和2年3月7日の北丹後地震での火災被害を教訓とした啓発活動が、色々な経過をへて現在の形式になったのは昭和27年からで、春と秋の2回「火災予防運動」が展開されます。

春の全国火災防火標語は「無防備な心に火災がかくれんぼ」

火災予防4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災報知機の設置
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災品の使用
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等の配備
- お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制